

平成31/令和元年度 第1期

# 清川泰次 具象から抽象へのあゆみ

Taiji Kiyokawa:  
The Road from Figuration to Abstraction

会期:2019年4月2日(火)ー10月6日(日)

清川泰次記念ギャラリー

入場者数:1,338人

主催:世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団)

担当者:樋口茉呂奈

長らく世田谷区成城にアトリエ兼自宅を構え、独自の抽象表現を探究し続けた画家・清川泰次(1919-2000)。2019年は、その生誕100年にあたる年であった。清川泰次記念ギャラリーではこれを記念し、二つの展覧会で清川の初期から晩年までの画業を通覧した。

第1期展となる本展では、1940年代から60年代半ばまでの作品を展示した。清川は慶応義塾大学経済学部在学中に独学で油絵を描き始め、1942年に卒業後、二科展や読売アンデパンダン展に出品するなど、画家としての活動を開始した。初期には風景や人物を描いていたが、次第に具象表現に疑問を抱くようになり、自身の芸術を模索すべく1951年から3年間、アメリカに渡る。滞米中、清川は本格的に抽象表現へ移行する決意を固め、その後は線と色面のみによる表現で作品を描くようになった。

本展では初期の作品群を展示し、具象表現から抽象表現へと移り変わる、スタイルの変遷を紹介した。

また、清川の画業をまとめた小冊子『生誕100年 清川泰次 一人と作品』を製作し、1期展、2期展を通じて来館者に配布した。

## 出品目録

### <大展示室>

No	作品名	制作年	材質、技法
1	由紀子・二僕のアトリエにて	1947	カンヴァス、油彩
2	親子	1951	カンヴァス、油彩
3	イエローバランス	1951	カンヴァス、油彩
4	TRANSPARENT STILL LIFE	1951	カンヴァス、油彩
5	シカゴにて	1951-52	カンヴァス、油彩
6	ブルジャンブルーの中に	1953-54	カンヴァス、油彩
7	アブストラクト・イン・シカゴ	1954	カンヴァス、油彩
8	逆ピラミッド	1954	カンヴァス、油彩
9	マンダレー	1956	カンヴァス、油彩
10	アテネ-56	1956	カンヴァス、油彩
11	白の中の鉛筆の風景	1956	カンヴァス、油彩、鉛筆
12	Lavender Poem-59	1958	カンヴァス、油彩
13	題の無い絵	1959	カンヴァス、油彩
14	不詳(白地にモスグリーン・黒・グレー)	1960年	カンヴァス、油彩
15	イタリーの空	1962	カンヴァス、油彩
16	コーラルレッドの四角作品-62	1962	カンヴァス、油彩
17	赤い四角沢山-62	1962	カンヴァス、油彩

### <小展示室(資料展示)>

#### 写真

\*オリジナルフィルムをデジタル化し、プリントしたものを展示した。

藤田嗣治のアトリエにて、撮影:清川泰次(1954年、パリ)

藤田嗣治のアトリエにて、撮影:清川泰次(1954年、パリ)

#### 雑誌

『アサヒカメラ』1955年2月号、朝日新聞社刊

『群像』1962年5月特大号、講談社刊

『群像』1962年8月号、講談社刊

『群像』1962年9月号、講談社刊

『群像』1963年9月号、講談社刊

展示風景(撮影:上野則宏)



B3ポスター



A4チラシ

#### 関連企画

5月18日(土)、8月24日(土) 各日11:00-

担当学芸員によるギャラリートーク

講師:樋口茉呂奈(当館学芸員)

参加者数:5月18日8名、8月24日21名



# 清川泰次 色・線・形の探求と デザインへの展開

Taiji Kiyokawa: Exploring Colors, Lines,  
and Shapes and Developing Designs

清川泰次は1963年に2度目の渡米を果たし、1966年に帰国するまで、サンフランシスコとニューヨークで制作、発表を行った。この頃より、清川は白を基調とした作品を多く描くようになる。この傾向は帰国後、70年代から80年代の白く塗ったカンヴァスに細い線をひくシンプルなスタイルへと発展し、清川独自の境地へと繋がっていった。そして最晩年の90年代には再び画面に色彩が戻り、様々な色の線や幾何学的な形により画面が構成されるようになった。さらに、清川の創作活動は平面作品にとどまらず、ステンレスによる彫刻や、ティーセット、グラスをはじめとした生活用品のデザインなど、幅広い展開をみせた。

2019年度の第2期展となる本展では、第1期展に続き、画業の後半にあたる1960年代後半から晩年までの作品を展示した。絵画、彫刻、デザインの仕事を通じ、清川が探求した色と線、形の構成による美を紹介する機会とした。

## 出品目録

### <大展示室>

#### 絵画・彫刻

No	作品名	制作年	材質、技法
1	Painting No.SF1564	1964	カンヴァス、油彩
2	Painting No.NY2366	1966	カンヴァス、油彩
3	白の世界 No.36-73	1973	カンヴァス、油彩
4	白の世界 F6-73	1973	カンヴァス、油彩
5	Painting No.381-B	1981	カンヴァス、油彩、アクリル
6	Painting No.2182-3	1982-83	カンヴァス、アクリル
7	Painting No.2993	1993	カンヴァス、油彩、アクリル
8	Painting No.393	1993	カンヴァス、アクリル
9	Painting No.1593	1993	カンヴァス、油彩
10	Painting No.1793	1993	カンヴァス、油彩
11	Painting No.1594	1994	カンヴァス、アクリル
12	Painting No.1195	1995	カンヴァス、アクリル
13	Painting No.1495	1995	カンヴァス、アクリル
14	Painting No.497	1997	カンヴァス、アクリル
15	Painting No.199	1998	カンヴァス、アクリル
16	Painting No.3899	1999	カンヴァス、油彩、アクリル
17	Stainless Object NIJ No.3191	1991	ステンレス

### デザイン

18	テーブルウェア	デザイン:清川泰次
19	グラス	デザイン:清川泰次

### <小展示室>

#### 絵画

No	作品名	制作年	材質、技法
20	ビリジャンの絵	1962頃	カンヴァス、油彩
21	Painting No.994	1994	カンヴァス、アクリル
22	Painting No.2296	1996	カンヴァス、アクリル
23	Painting No.2896	1996	カンヴァス、アクリル
24	Painting No.7989	1998	カンヴァス、アクリル

### デザイン

25	カーペット	デザイン:清川泰次
26	スリッパ	デザイン:清川泰次
27	日傘	デザイン:清川泰次
28	クッション	デザイン:清川泰次

### 関連企画

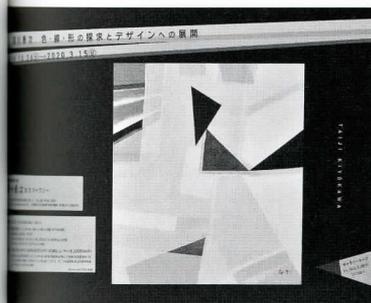
11月16日(土)、2月29日(土) 各日11:00-

担当学芸員によるギャラリートーク

講師:樋口茉呂奈(当館学芸員)

参加者数:11月16日6名

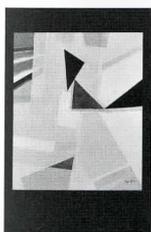
2月29日※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止



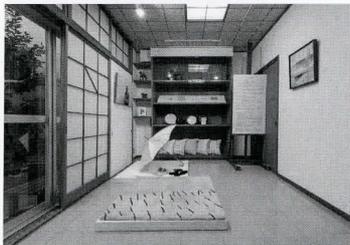
B3ポスター



A4 チラシ



DM ハガキ



展示風景(撮影:上野則宏)